決算跨ぎチャレンジレポート　11/5（木）発表分

株価は2026/11/04終値 ／ 作成 2026/11/04

決算跨ぎお勧め度（★5段階） 過去5年の同じ四半期の決算翌日の値動き、業績修正のクセ、前回決算以降の株価、バリュエーション、業界・関連銘柄の5項目から判定。★3が中立。

今回の分布 ★4：2銘柄（任天堂、ソニーグループ）／★3：6銘柄（太陽誘電、芝浦メカトロニクス、日東紡績、兼松、住友林業、全国保証）／★2：4銘柄（ローム、フジミインコーポレーテッド、FUJI、ダイヘン）／★1：1銘柄（日本郵船）。各社の詳細は2ページ目以降のレポートを参照。

選定銘柄	発表・決算	決算跨ぎ評価	評価のポイント	連動銘柄	連動理由
7974 **任天堂** ゲーム／IP	11/5 15:30 2Q決算 時価総額 10.8兆	★★★★☆ 4 / 5	2Q翌日は5年で上4・下1、直近3年は毎年+6%前後。1Qで通期経常の47.9%に到達し、通期コンセンサスは会社予想の38%上。	**6758 ソニーG**	ゲーム機の競合。同じ11/5の15:00に2Q決算
				9697 カプコン	ゲームソフト。10/27に2Q決算済み、上期経常68%増
				9684 スクエニHD	ゲームソフト。2Q決算は11/11
6758 **ソニーグループ** ゲーム／IP	11/5 15:00 2Q決算 時価総額 23.5兆	★★★★☆ 4 / 5	2Q翌日は5年で上4・下1。毎四半期のように上方修正を重ね、通期コンセンサスは会社予想の4.5%上。信用倍率は1か月平均より25%低い。	**7974 任天堂**	ゲームの競合。同じ11/5の15:30に2Q決算
				6752 パナHD	電機。10/30に2Q決算済み、最終20%上方修正
				9697 カプコン	ゲームソフト。10/27に2Q決算済み
6976 **太陽誘電** AI・電子部品	11/5 15:30 2Q決算 時価総額 1.0兆	★★★☆☆ 3 / 5	1Qで56%上方修正済みだが進捗10.2%と下期偏重。直近2年の2Q翌日は−16%台。円高で営業は3.7%の下振れ試算。	**6981 村田製**	電子部品。10/30に2Q決算済み、最終17%上方修正
				6762 TDK	電子部品。10/30に2Q決算済み、最終24%上方修正
				6971 京セラ	電子部品。11/2に2Q決算済み、7-9月期は下振れ
6590 **芝浦メカトロニクス** 半導体（装置）	11/5 15:00 2Q決算 時価総額 2,120億	★★★☆☆ 3 / 5	2Qで通期を上方修正する年が多いが、1Qは28%減益で進捗18.6%。コンセンサスは会社予想の22%上で、届くかが焦点。	**8035 東エレク**	半導体装置。10/30に2Q決算済み、翌営業日+5.2%
				7735 スクリン	洗浄装置。10/30に2Q決算済み、翌営業日−19%
				6920 レーザーテク	検査装置。10/30に1Q決算済み、受注見通し引き上げ
3110 **日東紡績** AI・電子材料	11/5 15:30 2Q決算 時価総額 5,015億	★★★☆☆ 3 / 5	2Q翌日の値幅は平均±13%と非常に大きく、上方修正年は+17〜18%、2024年は−16%。1Qで15%上方修正済み、コンセンサスは4%上。	**4062 イビデン**	AIサーバー向け基板。10/29に2Q決算済み、6%上方修正
				5214 日電硝	ガラス素材。10/30に3Q決算済み、7-9月期減益
				4980 デクセリ	電子材料。2Q決算は11/11
8020 **兼松** 商社	11/5 14:00 2Q決算 時価総額 3,698億	★★★☆☆ 3 / 5	1Q進捗34.4%と好調だが、期中に通期を修正しない会社。2Q発表日の値動きは平均±0.6%と小さい。14時の場中発表。	**8053 住友商**	総合商社。11/2に2Q決算済み、最終6%上方修正
				8058 三菱商	総合商社。11/4に2Q決算済み、最終9%上方修正
				8001 伊藤忠	総合商社。11/4に2Q決算済み、上期最終16%増
1911 **住友林業** 建設（住宅）	11/5 15:30 3Q決算 時価総額 7,745億	★★★☆☆ 3 / 5	3Q翌日は5年で上1・下4。8/7に28%下方修正済みで、7-9月期は前年並みの利益が必要。信用倍率は1か月平均より56%低い。	**1925 大和ハウス**	住宅大手。2Q決算は11/11
				1928 積水ハウス	住宅大手。9/10に2Q決算済み、3Qは12月上旬の予定
7164 **全国保証** 金融（保証）	11/5 15:30 2Q決算 時価総額 4,178億	★★★☆☆ 3 / 5	通期修正は例年3月のみで2Qはサプライズが出にくい。値幅は平均±1.4%と小さく、需給も中立。	**8308 りそなHD**	銀行。2Q決算は11/10
				7186 横浜FG	地銀。2Q決算は11/11
				8306 三菱ＵＦＪ	銀行。2Q決算は11/13
6963 **ローム** 半導体	11/5 15:30 2Q決算 時価総額 1.4兆	★★☆☆☆ 2 / 5	1Qで通期経常の31.2%と好調だが、通期コンセンサスは会社予想の60%上。直近2年の2Q翌日は大幅安で、信用倍率は1か月で約2倍に急増。	**6723 ルネサス**	車載半導体。10/29に3Q決算済み、翌日−3.1%
				6762 TDK	電子部品。10/30に2Q決算済み、最終24%上方修正
				6981 村田製	電子部品。10/30に2Q決算済み、最終17%上方修正
5384 **フジミインコーポレーテッド** 半導体（材料）	11/5 16:00 2Q決算 時価総額 2,419億	★★☆☆☆ 2 / 5	10/9に通期経常を18%上方修正済みで、翌営業日は−3.7%と材料出尽くし。コンセンサスは会社予想の2〜3%上にとどまる。	**4063 信越化**	半導体材料。10/27に2Q決算済み、上期経常13%増
				4186 東京応化	半導体材料。3Q決算は11/10
				4004 レゾナック	半導体材料。3Q決算は11/11
6134 **FUJI** FA（フィジカルAI）	11/5 15:30 2Q決算 時価総額 5,732億	★★☆☆☆ 2 / 5	1Qで38%上方修正済みで、会社予想はコンセンサスを12%上回る。株価は高値から3割安だが、信用倍率は1か月平均より38%高い。	**6954 ファナック**	FA。10/23に2Q決算済み、経常14%上方修正
				6506 安川電	FA・ロボット。10/9に2Q決算済み、最終1%上方修正
				6273 SMC	FA機器。2Q決算は11/13
6622 **ダイヘン** FA・インフラ（電力機器）	11/5 15:00 2Q決算 時価総額 2,839億	★★☆☆☆ 2 / 5	10/29に通期経常を20%上方修正済みで、上期コンセンサスは修正後の会社予想を下回る。信用倍率51倍と買い残が多い。	**6503 三菱電**	重電・FA。10/30に2Q決算済み、最終6%下方修正
				6954 ファナック	ロボット。10/23に2Q決算済み、経常14%上方修正
				6268 ナブテスコ	ロボット部品。3Q決算は11/13
9101 **日本郵船** 海運	11/5 12:00 2Q決算 時価総額 3.0兆	★☆☆☆☆ 1 / 5	10/29に通期経常を34%上方修正済みで、翌日+5.6%と好感済み。2Q発表当日は5年連続で下落。12時台の場中発表。	**9104 商船三井**	海運。11/2に31%上方修正、2Q決算は11/9
				9107 川崎汽	海運。11/4に2Q決算済み、上期経常98%増
				9119 飯野海	海運。同じ11/5の14:00に2Q決算

出典：株探、株予報Pro、Yahoo!ファイナンス、トレーダーズ・ウェブ、各社開示（銘柄スカウターライトは未使用のため、PERの5年相対水準は空欄）。評価は過去の決算での値動き・業績・業界動向から採点した参考値で、売買を推奨するものではありません。

株式投資は自己責任でお願いします。最終的な投資判断はご自身で行ってください。

7974 任天堂 決算レポート

決算発表 2026-11-05 15:30 ／ 2027年3月期 2Q（上期） ／株価は 2026-11-04 終値

決算跨ぎお勧め度

★★★★☆

4 / 5

理由は右のサマリー

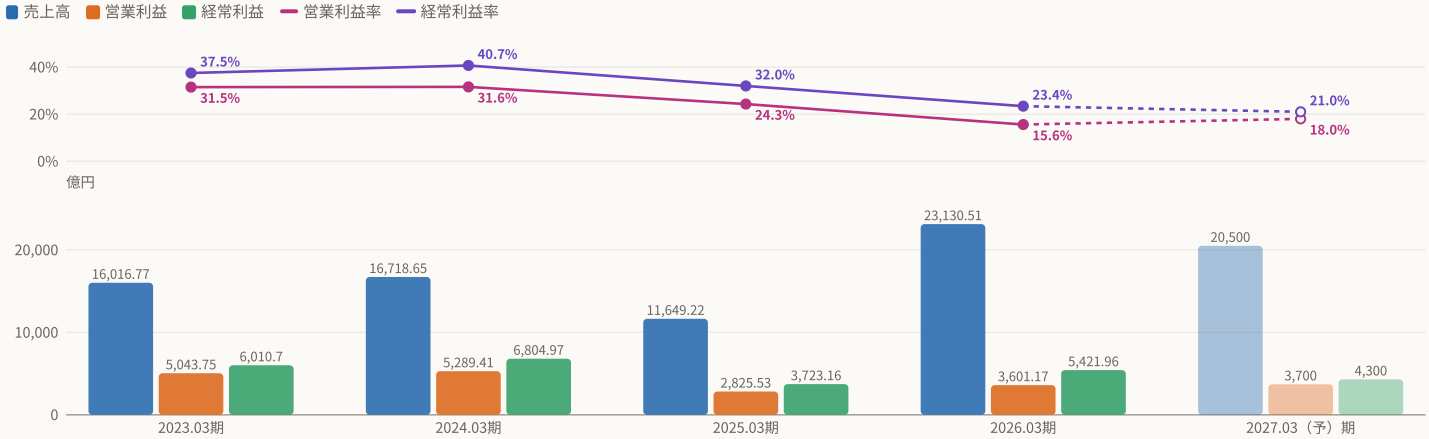
サマリー

決算パターン	2Q決算の翌日は過去5年で上4・下1、値幅は平均±5.7%（2021・2022年は日付を出来高から推定）。2023〜2025年は3年連続で+5.8〜+6.2%と上昇し、2025年は通期経常を21%上方修正した。下落は2022年の−7.1%のみ。
通期修正の可能性	1Q経常2,062億円で通期予想4,300億円の47.9%に到達（前年17.7%）。為替差益169億円を含むが、上期コンセンサス2,138億円にほぼ届いている。通期コンセンサス5,938億円は会社予想を38%上回り、期初予想を据え置いたままの会社がどこまで引き上げるかが焦点。
前回決算以降の値動き	1Q決算日（8/6）の7,641円から9/1に9,103円まで上昇後、9月は反落。決算前は8,353円（1Q発表日比+9.3%）で、11/4はAI・半導体株安の中で+2.5%と逆行高。
バリュエーション	信用倍率は過去1か月平均（11.2倍）より13%低く、需給は中立。想定為替レートは1Q短信に記載がなく、為替の試算は省略（1Q経常には為替差益169億円を含む）。
業界・関連銘柄	同じ11/5の15:00にソニーGが2Q決算。ゲームソフトのカプコンは10/27に上期経常68%増益で着地、スクウェア・エニックスHDは11/11に2Q決算。

株価	PER（予）	PBR	PSR（予）	配当利回り（予）	信用倍率	想定為替レート
8,353.0円	31.1倍	3.30倍	5.25倍	1.94%	9.68倍	—

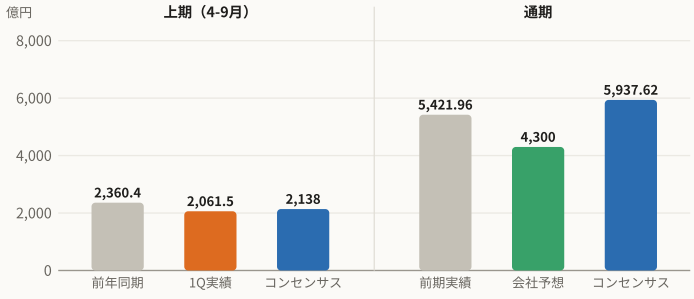
過去5年の業績推移（通期）

上段が利益率、下段が売上高・利益。右端は今期の会社予想（薄い色・白抜き・点線）



今回の決算と通期の見通し（経常利益）

上期の会社予想は非開示。1Qで通期予想の47.9%に到達



業績予想を修正するタイミング

期初予想は1Q・2Qで据え置き、2Q決算で修正する年が多い（2023・2025年は上方）



1Q決算から今までの株価

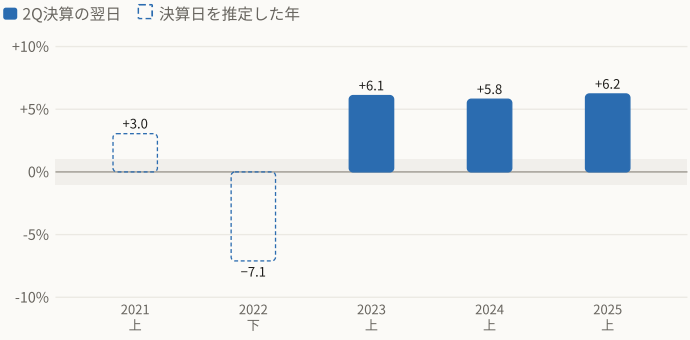
終値ベース。点線は1Q決算発表日（8/6）の終値

① 8/6 1Q決算（1Q経常2.2倍）



過去5年：同じ四半期の決算翌日の株価変動

終値ベース。±1%未満を横ばいとして判定



出典：株探（株価指標・業績・信用残・ニュース）、株予報Pro（コンセンサス・業績修正履歴）、Yahoo!ファイナンス（株価）、各社開示。銘柄スカウターライトは未使用。想定為替レートは前回決算の決算短信・説明資料に記載された前提レート（記載が確認できない会社は「—」）。翌日変動の「推定」は決算日の記録が見つからず、例年の発表時期と出来高の急増から推定した年。決算跨ぎお勧め度は過去の決算での値動き・業績・業界動向から採点した参考値で、売買を推奨するものではありません。

6758 ソニーグループ 決算レポート

決算発表 2026-11-05 15:00 ／ 2027年3月期 2Q（上期） ／株価は 2026-11-04 終値

決算跨ぎお勧め度

★★★★☆

4 / 5

理由は右のサマリー

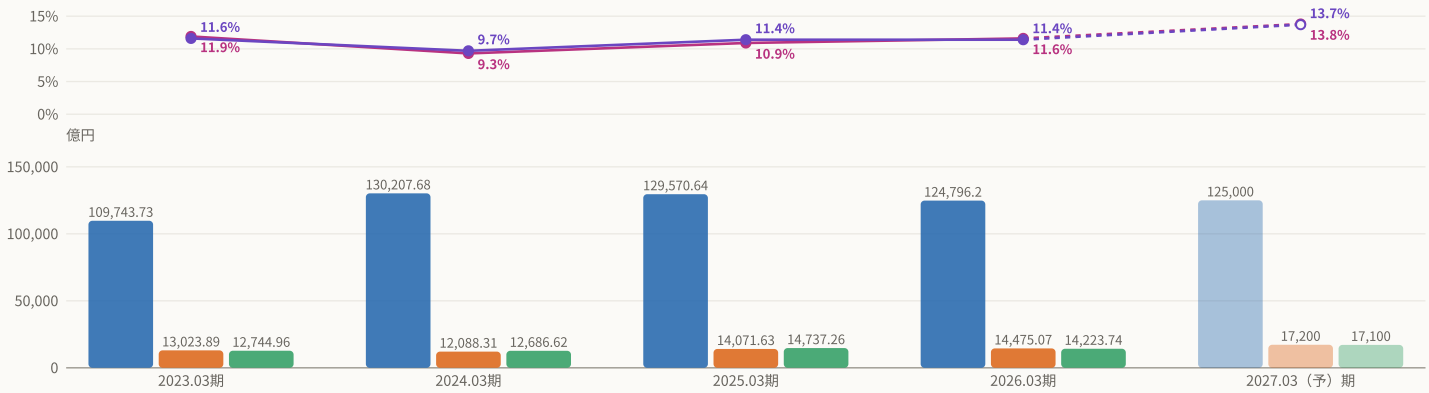
サマリー

決算パターン	2Q決算の翌日は過去5年で上4・下1、値幅は平均±4.8%（2021・2022年は日付を出来高から推定）。2024年は+6.0%、通期最終を8%上方修正した2025年は+3.7%と上昇。下落は2023年の−2.0%のみ。
通期修正の可能性	1Q税引前4,775億円で通期予想1兆7,100億円の27.9%（前年25.1%）。前期は3回、今期も1Qで上方修正しており、通期コンセンサス1兆7,863億円は会社予想の4.5%上。上期コンセンサス9,851億円には7-9月期に5,076億円（前年4,418億円）が必要。
前回決算以降の値動き	1Q決算日（7/31）の3,787円から10/23に4,137円まで上昇。決算前は3,933円（1Q発表日比+3.9%）で、10月下旬からのAI株安の中でも底堅い。
バリュエーション	信用倍率は過去1か月平均（14.9倍）より25%低く、売り残の増加で需給は軽め。想定為替レートは確認できず、為替の試算は省略。
業界・関連銘柄	同じ11/5の15:30に任天堂が2Q決算。電機のパナソニックHDは10/30に最終20%上方修正。事業が多岐にわたり、同業との単純比較は難しい。

株価	PER（予）	PBR	PSR（予）	配当利回り（予）	信用倍率	想定為替レート
3,933.0円	19.0倍	2.74倍	1.88倍	0.89%	11.22倍	—

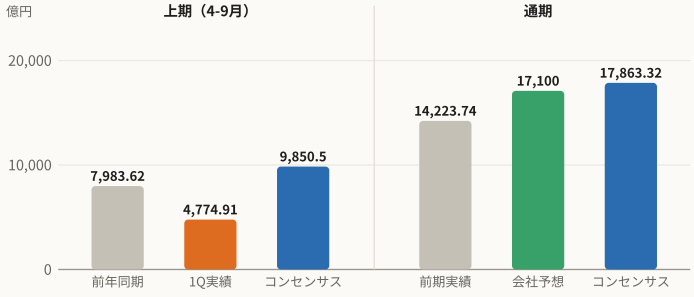
過去5年の業績推移（通期）

上段が利益率、下段が売上高・利益。右端は今期の会社予想（薄い色・白抜き・点線）



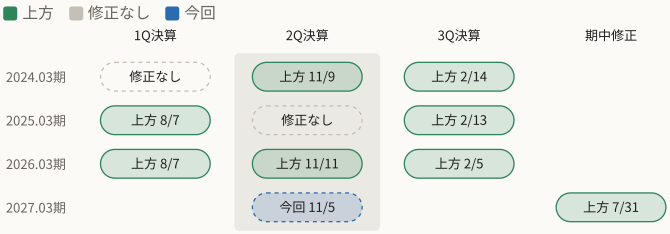
今回の決算と通期の見通し（経常利益）

IFRSのため経常利益の代わりに税引前利益。上期の会社予想は非開示



業績予想を修正するタイミング

前期は3回、今期も1Qで上方修正。毎四半期のように見直す会社



1Q決算から今までの株価

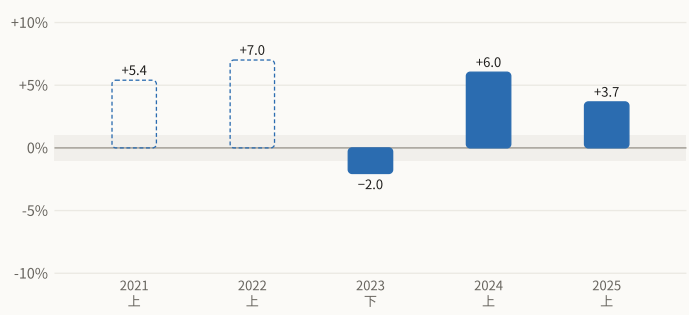
終値ベース。点線は1Q決算発表日（7/31）の終値

① 7/31 1Q決算（通期最終4%上方修正）



過去5年：同じ四半期の決算翌日の株価変動

終値ベース。±1%未満を横ばいとして判定



出典：株探（株価指標・業績・信用残・ニュース）、株予報Pro（コンセンサス・業績修正履歴）、Yahoo!ファイナンス（株価）、各社開示。銘柄スカウターライトは未使用。想定為替レートは前回決算の決算短信・説明資料に記載された前提レート（記載が確認できない会社は「—」）。翌日変動の「推定」は決算日の記録が見つからず、例年の発表時期と出来高の急増から推定した年。決算跨ぎお勧め度は過去の決算での値動き・業績・業界動向から採点した参考値で、売買を推奨するものではありません。

6976 太陽誘電 決算レポート

決算発表 2026-11-05 15:30 ／ 2027年3月期 2Q（上期） ／ 株価は 2026-11-04 終値

決算跨ぎお勧め度

★★★☆☆

3 / 5

理由は右のサマリー

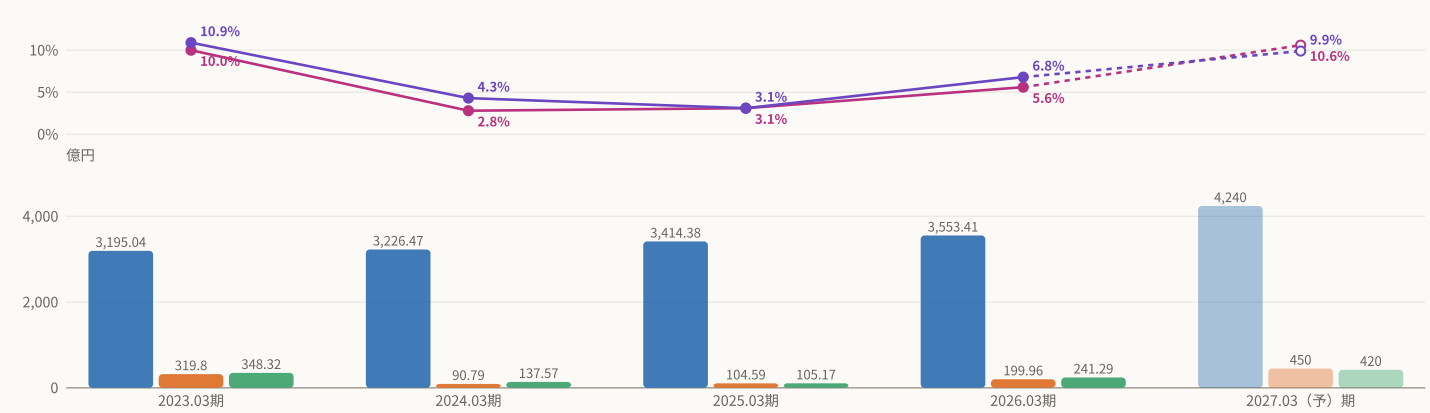
サマリー

決算パターン	2Q決算の翌日は過去5年で上3・下2、値幅は平均±8.8%と大きい（2021・2022年は日付を推定）。通期経常を一転減益に下方修正した2024年は−16.0%、最終13%上方修正の2025年も−16.1%と直近2年は大幅安。
通期修正の可能性	1Qで通期経常を56%上方修正（420億円）したが、1Q経常は43億円で進捗10.2%と下期偏重の計画。上期コンセンサス161億円には7-9月期に118億円（前年79億円）が必要。通期コンセンサス428億円は会社予想の1.8%上にとどまる。村田製作所・TDKは10/30にAIサーバー向けで上方修正。
前回決算以降の値動き	1Q決算日（8/5）の11,165円から翌日は−11.0%。10/7に11,460円まで戻した後に急落し、決算前は7,610円（11/4は−8.3%、1Q発表日比−32%）。
バリュエーション	信用倍率は過去1か月平均（5.6倍）より27%高く、買い残が増えている。想定為替1ドル160円（通期）に対し足元は158.13円（11/4）で約1.9円の円高。同社の感応度（1円で営業利益9億円）で単純計算すると、通期営業予想450億円は433億円となり3.7%の下振れ。
業界・関連銘柄	村田製作所（最終17%上方修正）・TDK（同24%）はAI需要で好決算だったが、村田は発表当日−7.7%。京セラは11/2の2Q決算後の2日で−12%。電子部品株は好決算でも売られる流れ。

株価	PER（予）	PBR	PSR（予）	配当利回り（予）	信用倍率	想定為替レート
7,610.0円	34.7倍	2.74倍	2.47倍	1.18%	7.06倍	160円/ドル（1Q資料）

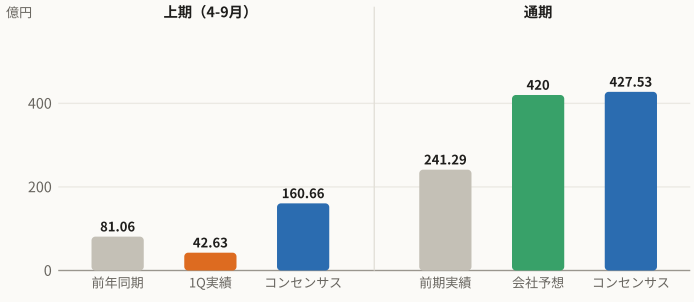
過去5年の業績推移（通期）

上段が利益率、下段が売上高・利益。右端は今期の会社予想（薄い色・白抜き・点線）



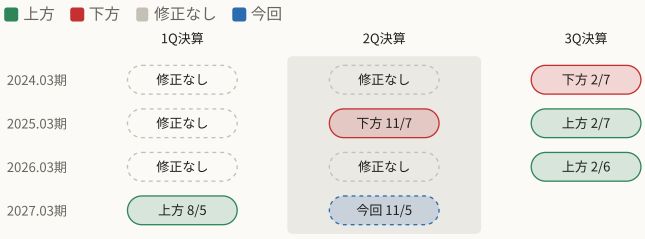
今回の決算と通期の見通し（経常利益）

上期の会社予想は非開示。1Q進捗は10.2%と下期偏重



業績予想を修正するタイミング

前期は3Qで47%、今期は1Qで56%上方修正



1Q決算から今までの株価

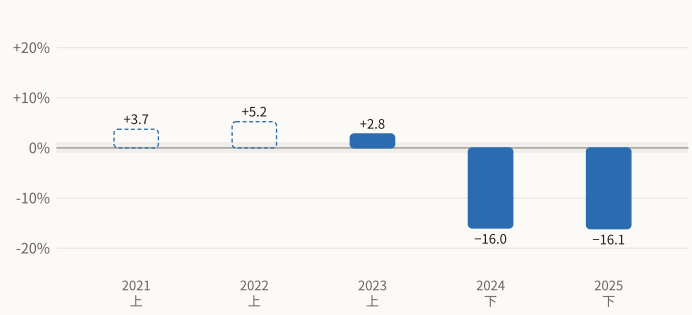
終値ベース。点線は1Q決算発表日（8/5）の終値

① 8/5 1Q決算（通期経常56%上方修正）



過去5年：同じ四半期の決算翌日の株価変動

終値ベース。±1%未満を横ばいとして判定



出典：株探（株価指標・業績・信用残・ニュース）、株予報Pro（コンセンサス・業績修正履歴）、Yahoo!ファイナンス（株価）、各社開示。銘柄スカウターライトは未使用。想定為替レートは前回決算の決算短信・説明資料に記載された前提レート（記載が確認できない会社は「—」）。翌日変動の「推定」は決算日の記録が見つからず、例年の発表時期と出来高の急増から推定した年。決算跨ぎお勧め度は過去の決算での値動き・業績・業界動向から採点した参考値で、売買を推奨するものではありません。

6590 芝浦メカトロニクス 決算レポート

決算発表 2026-11-05 15:00 ／ 2027年3月期 2Q（上期） ／株価は 2026-11-04 終値

決算跨ぎお勧め度

★★★☆☆

3 / 5

理由は右のサマリー

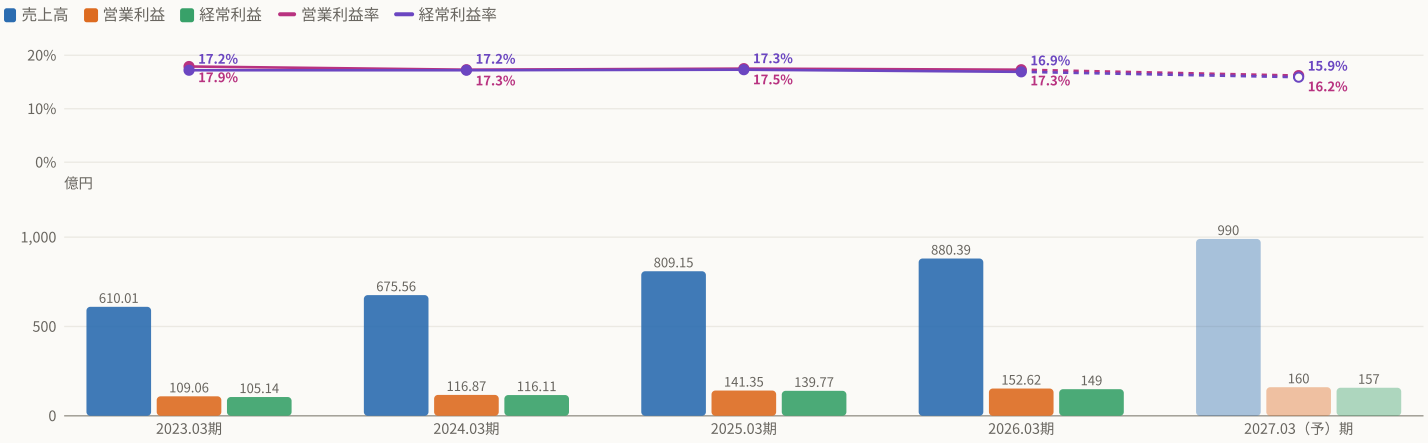
サマリー

決算パターン	2Q決算の翌日は過去5年で上3・下1・横ばい1、値幅は平均±6.1%（2021・2022年は日付を推定）。2023〜2025年は3年連続で2Qに通期を上方修正し、2023年は+7.2%。ただ20%上方修正の2025年は−8.9%。
通期修正の可能性	1Q経常29億円は前年同期比28%減で、通期予想157億円に対する進捗は18.6%（前年27.3%）。通期コンセンサス191億円は会社予想の22%上。上期コンセンサス82億円には7-9月期に53億円（前年33億円）が必要。
前回決算以降の値動き	1Q決算の翌日は−13.5%。8/6の4,980円から半導体株安で下げ続け、決算前は3,035円（1Q発表日比−39%）。
バリュエーション	信用倍率は過去1か月平均（24.8倍）と同程度だが、10/1の16.7倍からは買い残が増えている。想定為替レートは開示資料で確認できず、為替の試算は省略。
業界・関連銘柄	半導体装置の先行決算は、東京エレクトロンが好決算で翌営業日+5.2%、SCREENは7-9月期の下振れで−19.0%と反応が二極化。レーザーテックは受注見通しを引き上げた。

株価	PER（予）	PBR	PSR（予）	配当利回り（予）	信用倍率	想定為替レート
3,035.0円	16.7倍	3.72倍	2.14倍	2.11%	26.52倍	—

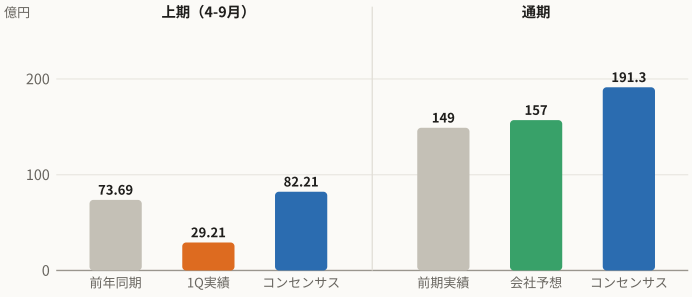
過去5年の業績推移（通期）

上段が利益率、下段が売上高・利益。右端は今期の会社予想（薄い色・白抜き・点線）



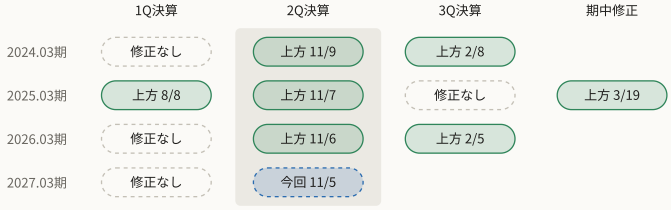
今回の決算と通期の見通し（経常利益）

上期の会社予想は非開示。1Q経常は前年同期比28%減



業績予想を修正するタイミング

2Qで通期を上方修正する年が多い（2023〜2025年は3年連続）



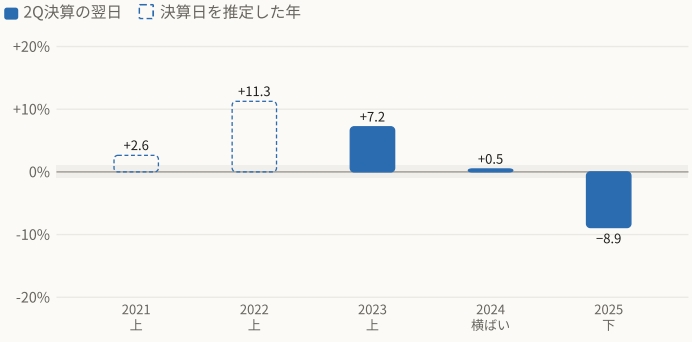
1Q決算から今までの株価

終値ベース。点線は1Q決算発表日（8/6）の終値



過去5年：同じ四半期の決算翌日の株価変動

終値ベース。±1%未満を横ばいとして判定



出典：株探（株価指標・業績・信用残・ニュース）、株予報Pro（コンセンサス・業績修正履歴）、Yahoo!ファイナンス（株価）、各社開示。銘柄スカウターライトは未使用。想定為替レートは前回決算の決算短信・説明資料に記載された前提レート（記載が確認できない会社は「—」）。翌日変動の「推定」は決算日の記録が見つからず、例年の発表時期と出来高の急増から推定した年。決算跨ぎお勧め度は過去の決算での値動き・業績・業界動向から採点した参考値で、売買を推奨するものではありません。

3110 日東紡績 決算レポート

決算発表 2026-11-05 15:30 ／ 2027年3月期 2Q（上期） ／ 株価は 2026-11-04 終値

決算跨ぎお勧め度

★★★☆☆

3 / 5

理由は右のサマリー

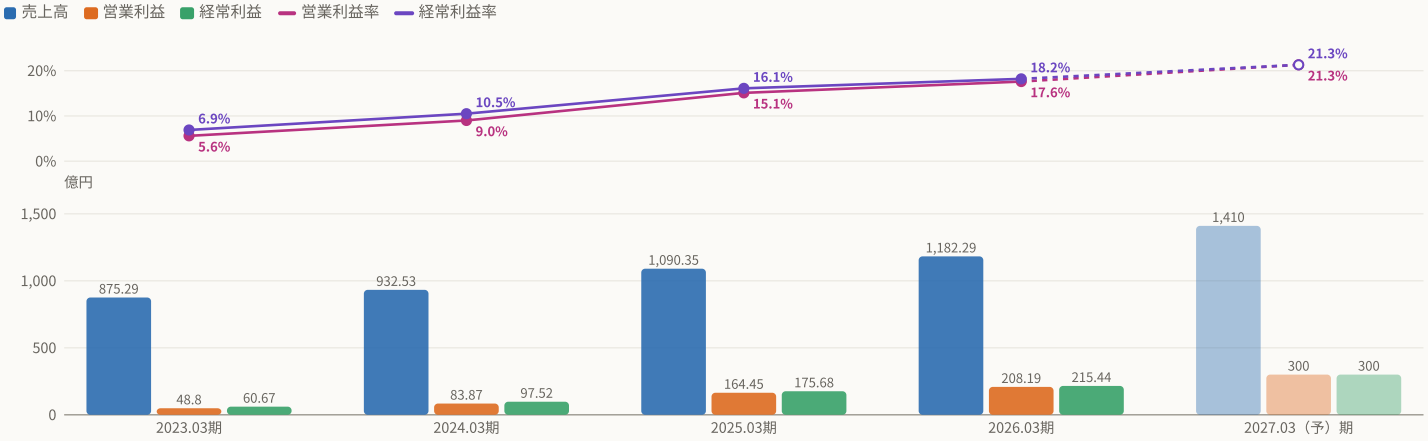
サマリー

決算パターン	2Q決算の翌日は過去5年で上2・下3、値幅は平均±13.4%と非常に大きい（2021・2022年は日付を推定）。上方修正した2023年は+17.0%、2025年は+18.1%と急騰した一方、2024年は−16.2%。
通期修正の可能性	1Qで通期経常を15%上方修正（300億円）し、上期予想155億円に対する1Q進捗は54.4%。上期コンセンサス161億円、通期313億円とも会社予想を4%前後上回る。
前回決算以降の値動き	1Q決算の翌日は−17.9%と急落。10/7に3,675円まで戻したが、AI株安で決算前は2,659円（1Q発表日比−25%）。
バリュエーション	信用倍率は過去1か月平均とほぼ同じで、需給に偏りはない。想定為替レートは1Q短信に記載がなく、為替の試算は省略。
業界・関連銘柄	AIサーバー基板向けの特殊ガラスクロスが主力。顧客のイビデンは10/29に経常6%上方修正、ガラス素材の日本電気硝子は10/30に7-9月期58%減益で着地。

株価	PER（予）	PBR	PSR（予）	配当利回り（予）	信用倍率	想定為替レート
2,659.0円	24.2倍	2.73倍	3.56倍	1.05%	3.69倍	—

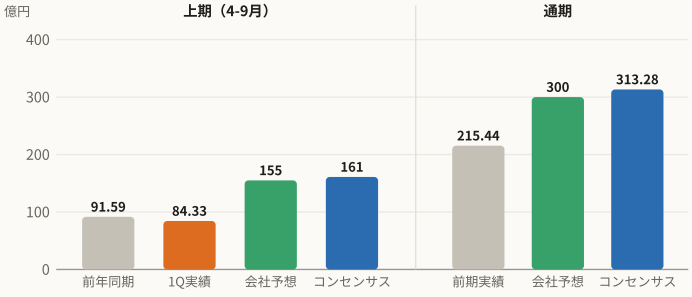
過去5年の業績推移（通期）

上段が利益率、下段が売上高・利益。右端は今期の会社予想（薄い色・白抜き・点線）



今回の決算と通期の見通し（経常利益）

上期予想155億円に対し1Qで54.4%に到達



業績予想を修正するタイミング

期中に上方修正を重ねる会社（前期は2Q・3Q、今期は1Qで上方）

	1Q決算	2Q決算	3Q決算
2024.03期	上方 8/3	上方 11/2	上方 2/6
2025.03期	上方 8/1	修正なし	上方 2/6
2026.03期	修正なし	上方 11/6	上方 2/5
2027.03期	上方 8/5	今回 11/5	

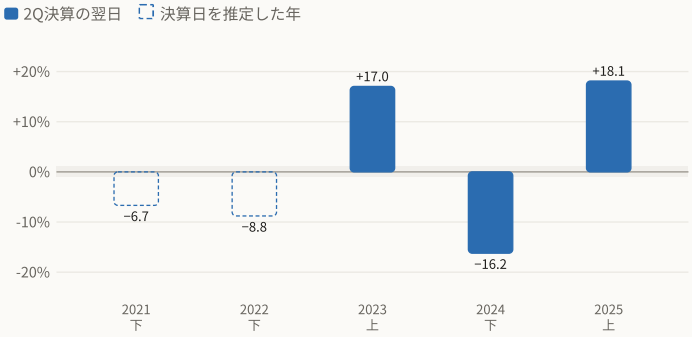
1Q決算から今までの株価

終値ベース。点線は1Q決算発表日（8/5）の終値



過去5年：同じ四半期の決算翌日の株価変動

終値ベース。±1%未満を横ばいとして判定



出典：株探（株価指標・業績・信用残・ニュース）、株予報Pro（コンセンサス・業績修正履歴）、Yahoo!ファイナンス（株価）、各社開示。銘柄スカウターライトは未使用。想定為替レートは前回決算の決算短信・説明資料に記載された前提レート（記載が確認できない会社は「—」）。翌日変動の「推定」は決算日の記録が見つからず、例年の発表時期と出来高の急増から推定した年。決算跨ぎお勧め度は過去の決算での値動き・業績・業界動向から採点した参考値で、売買を推奨するものではありません。

8020 兼松 決算レポート

決算発表 2026-11-05 14:00 ／ 2027年3月期 2Q（上期） ／株価は 2026-11-04 終値

決算跨ぎお勧め度

★★★☆☆

3 / 5

理由は右のサマリー

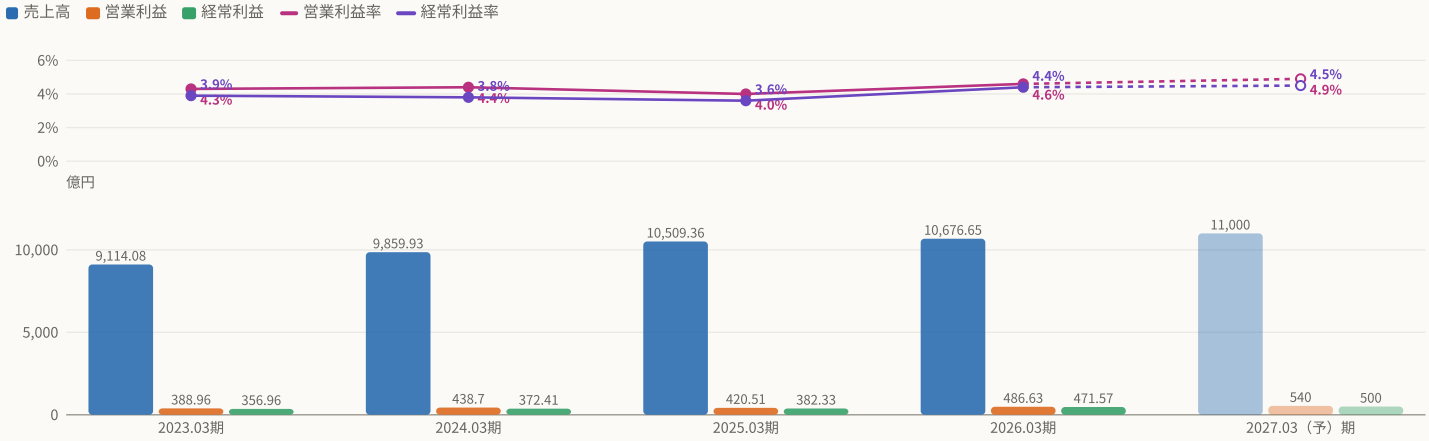
サマリー

決算パターン	2Q決算（14時の場中発表）当日の株価は過去5年で下1・横ばい4、値幅は平均±0.6%と非常に小さい（2021・2022年は日付を推定）。上方修正の2024年も−1.0%。
通期修正の可能性	1Q税引前172億円で通期予想500億円の34.4%（前年22.6%）、1Q最終は68%増益。通期コンセンサス549億円は会社予想の9.8%上。ただ期中に通期を修正しない会社で、前期も据置のまま上振れ着地した。
前回決算以降の値動き	1Q決算（8/4）の翌日は+1.5%。10/16に2,400円まで上げた後、決算前は2,188円（1Q発表日比+2.9%）。
バリュエーション	信用倍率は過去1か月平均（9.0倍）とほぼ同じ。想定為替レートは開示資料で確認できず、為替の試算は省略。
業界・関連銘柄	総合商社は住友商事（11/2、最終6%上方修正）、三菱商事（11/4、同9%）、伊藤忠（上期最終16%増益）と好決算が続く。兼松は電子・食料など非資源が中心。

株価	PER（予）	PBR	PSR（予）	配当利回り（予）	信用倍率	想定為替レート
2,188.0円	10.4倍	1.71倍	0.34倍	3.20%	8.50倍	—

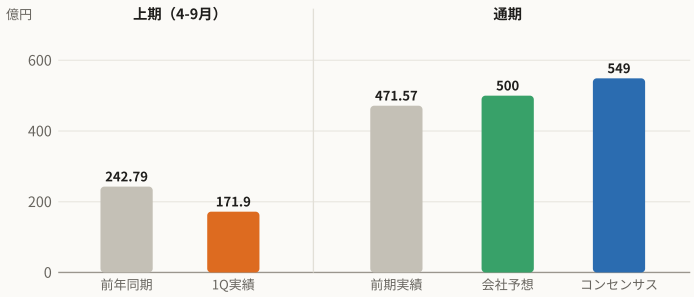
過去5年の業績推移（通期）

上段が利益率、下段が売上高・利益。右端は今期の会社予想（薄い色・白抜き・点線）



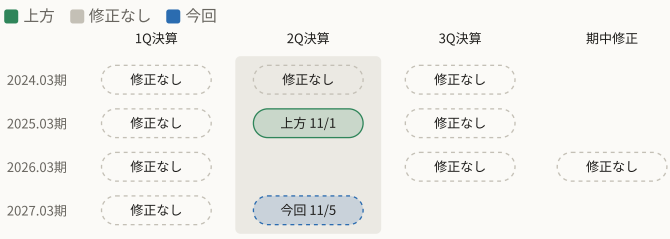
今回の決算と通期の見通し（経常利益）

IFRSのため経常利益の代わりに税引前利益。上期の会社予想は非開示



業績予想を修正するタイミング

期中に通期予想を修正しない会社（前期は据置のまま着地）



1Q決算から今までの株価

終値ベース。点線は1Q決算発表日（8/4）の終値

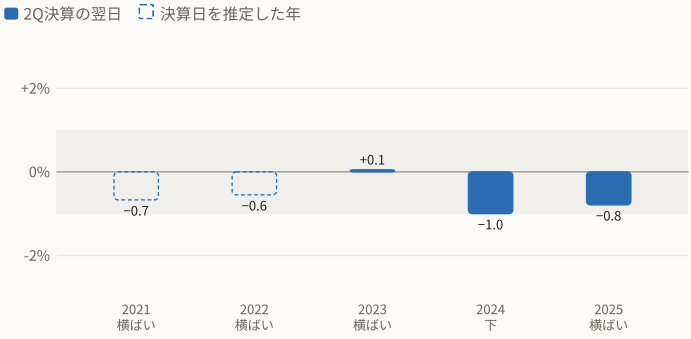
① 8/4 1Q決算（1Q最終68%増）



過去5年：同じ四半期の決算翌日の株価変動

14時の場中発表のため、発表日当日の終値を前日終値と比較。±1%未満を横ばいとして判定

2Q決算の翌日　決算日を推定した年



出典：株探（株価指標・業績・信用残・ニュース）、株予報Pro（コンセンサス・業績修正履歴）、Yahoo!ファイナンス（株価）、各社開示。銘柄スカウターライトは未使用。想定為替レートは前回決算の決算短信・説明資料に記載された前提レート（記載が確認できない会社は「—」）。翌日変動の「推定」は決算日の記録が見つからず、例年の発表時期と出来高の急増から推定した年。決算跨ぎお勧め度は過去の決算での値動き・業績・業界動向から採点した参考値で、売買を推奨するものではありません。

1911 住友林業 決算レポート

決算発表 2026-11-05 15:30 ／ 2026年12月期 3Q（1-9月） ／ 株価は 2026-11-04 終値

決算跨ぎお勧め度

★★★☆☆

3 / 5

理由は右のサマリー

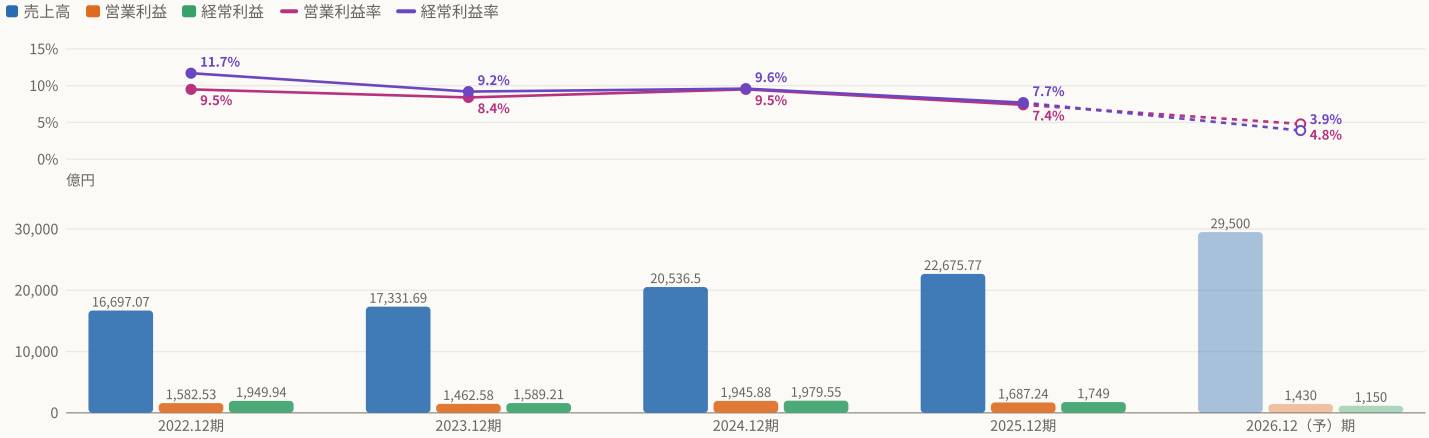
サマリー

決算パターン	3Q決算の翌日は過去5年で上1・下4、値幅は平均±4.8%（2021〜2023年は日付を推定）。2024年−4.9%、2025年−2.7%と下げが続き、いずれも通期は据置だった。
通期修正の可能性	8/7に通期経常を28%下方修正（1,150億円）。上期経常498億円で進捗43.3%（前年51.4%）。1-9月コンセンサス914億円には7-9月期に417億円（前年393億円）が必要。通期コンセンサスは会社予想とほぼ同じ。
前回決算以降の値動き	2Q決算（8/7）の翌営業日は−0.7%と下方修正への反応は小さかった。10/15に1,167.5円まで下げた後に戻し、決算前は1,252円（2Q発表日比−7.1%）。
バリュエーション	信用倍率は過去1か月平均（32.8倍）から14.3倍へ56%低下し、売り残の増加で踏み上げの余地がある。PBR0.7倍台・利回り4%弱と下値は堅い。想定為替レートは開示資料で確認できず、為替の試算は省略。
業界・関連銘柄	住宅大手の大和ハウスは8/6に経常18%上方修正、2Q決算は11/11。積水ハウスは9/10に経常1%上方修正。先行する同業の決算はまだない。

株価	PER（予）	PBR	PSR（予）	配当利回り（予）	信用倍率	想定為替レート
1,252.0円	12.8倍	0.70倍	0.26倍	3.99%	14.31倍	—

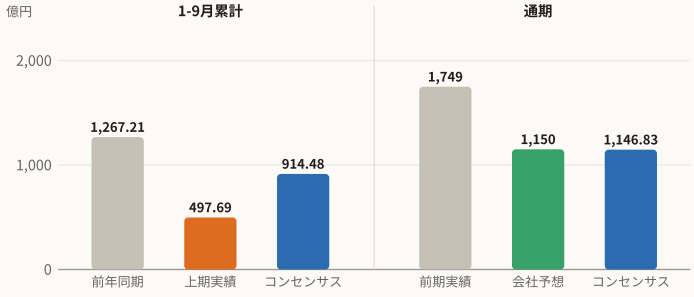
過去5年の業績推移（通期）

上段が利益率、下段が売上高・利益。右端は今期の会社予想（薄い色・白抜き・点線）



今回の決算と通期の見通し（経常利益）

左は1-9月累計。8/7に通期経常を28%下方修正済み



業績予想を修正するタイミング

2年連続で2Q（8月）に下方修正。3Qでは修正なし



2Q決算から今までの株価

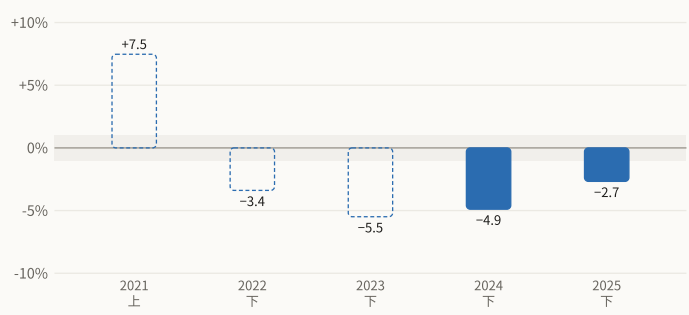
終値ベース。点線は2Q決算発表日（8/7）の終値

① 8/7 2Q決算（通期経常28%下方修正）



過去5年：同じ四半期の決算翌日の株価変動

終値ベース。±1%未満を横ばいとして判定



出典：株探（株価指標・業績・信用残・ニュース）、株予報Pro（コンセンサス・業績修正履歴）、Yahoo!ファイナンス（株価）、各社開示。銘柄スカウターライトは未使用。想定為替レートは前回決算の決算短信・説明資料に記載された前提レート（記載が確認できない会社は「—」）。翌日変動の「推定」は決算日の記録が見つからず、例年の発表時期と出来高の急増から推定した年。決算跨ぎお勧め度は過去の決算での値動き・業績・業界動向から採点した参考値で、売買を推奨するものではありません。

7164 全国保証 決算レポート

決算発表 2026-11-05 15:30 ／ 2027年3月期 2Q（上期） ／ 株価は 2026-11-04 終値

決算跨ぎお勧め度

★★★☆☆

3 / 5

理由は右のサマリー

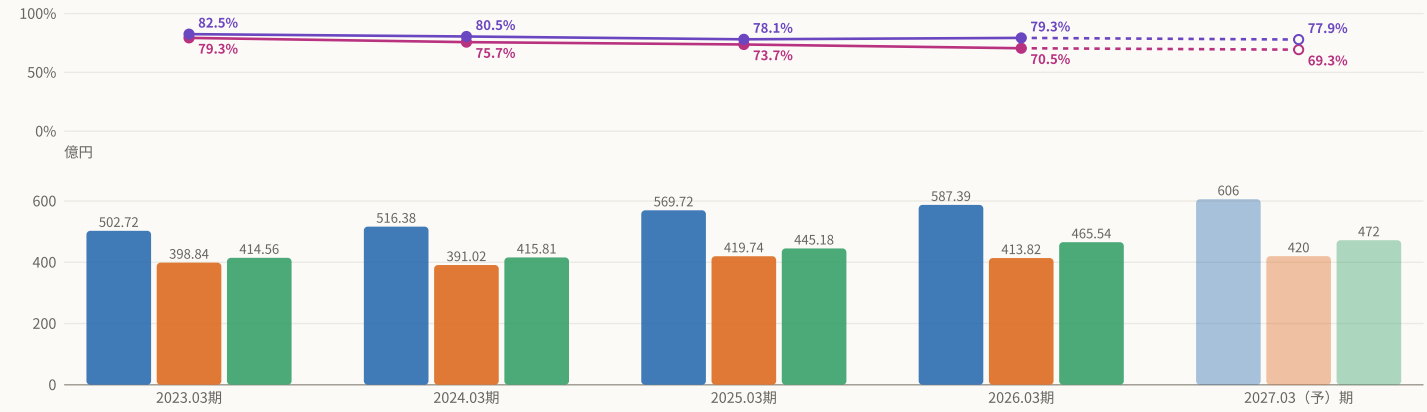
サマリー

決算パターン	2Q決算の翌日は過去5年で上1・下2・横ばい2、値幅は平均±1.4%と小さい（2021・2022年は日付を推定）。2024年は+3.3%、2025年は−1.9%。
通期修正の可能性	1Q経常93億円で通期予想472億円の19.8%（前年18.6%）。通期の修正は例年3月の1回のみ（2025・2026年3月に2%上方修正）で、2Qは据置が通例。通期コンセンサスは会社予想の0.8%上とほぼ同じ。
前回決算以降の値動き	1Q決算（8/5）の翌日は+2.0%。9/1に3,223円まで上げた後、決算前は3,033円（1Q発表日比−0.2%）と横ばい圏。
バリュエーション	信用倍率は過去1か月平均（3.0倍）と同程度。利回り4%台。国内事業のため為替の影響はない。
業界・関連銘柄	住宅ローン保証が主力で、金利上昇による住宅ローン需要の動向がカギ。りそなHDは11/10、三菱UFJは11/13に2Q決算。

株価	PER（予）	PBR	PSR（予）	配当利回り（予）	信用倍率	想定為替レート
3,033.0円	12.3倍	1.66倍	6.89倍	4.06%	2.75倍	—

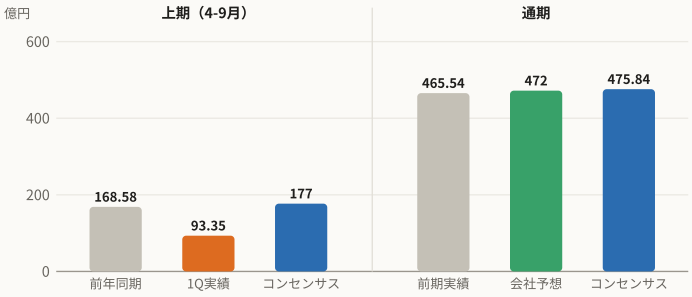
過去5年の業績推移（通期）

上段が利益率、下段が売上高・利益。右端は今期の会社予想（薄い色・白抜き・点線）



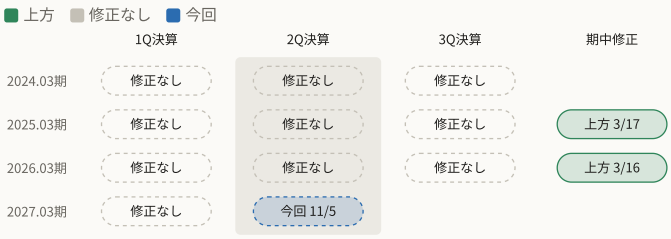
今回の決算と通期の見通し（経常利益）

上期の会社予想は非開示



業績予想を修正するタイミング

通期の修正は例年3月の1回のみ（2025・2026年は2%上方）



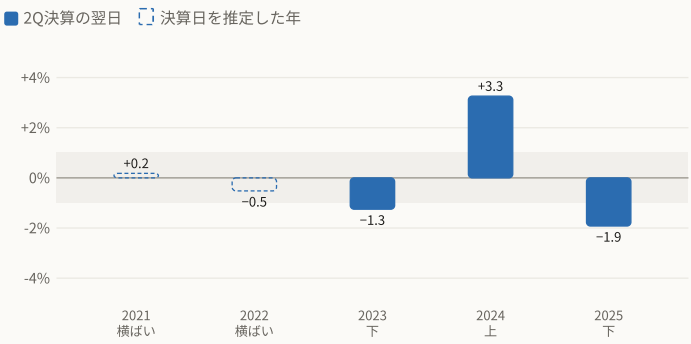
1Q決算から今までの株価

終値ベース。点線は1Q決算発表日（8/5）の終値



過去5年：同じ四半期の決算翌日の株価変動

終値ベース。±1%未満を横ばいとして判定



出典：株探（株価指標・業績・信用残・ニュース）、株予報Pro（コンセンサス・業績修正履歴）、Yahoo!ファイナンス（株価）、各社開示。銘柄スカウターライトは未使用。想定為替レートは前回決算の決算短信・説明資料に記載された前提レート（記載が確認できない会社は「—」）。翌日変動の「推定」は決算日の記録が見つからず、例年の発表時期と出来高の急増から推定した年。決算跨ぎお勧め度は過去の決算での値動き・業績・業界動向から採点した参考値で、売買を推奨するものではありません。

6963 ローム 決算レポート

決算発表 2026-11-05 15:30 ／ 2027年3月期 2Q（上期） ／ 株価は 2026-11-04 終値

決算跨ぎお勧め度

★★☆☆☆

2 / 5

理由は右のサマリー

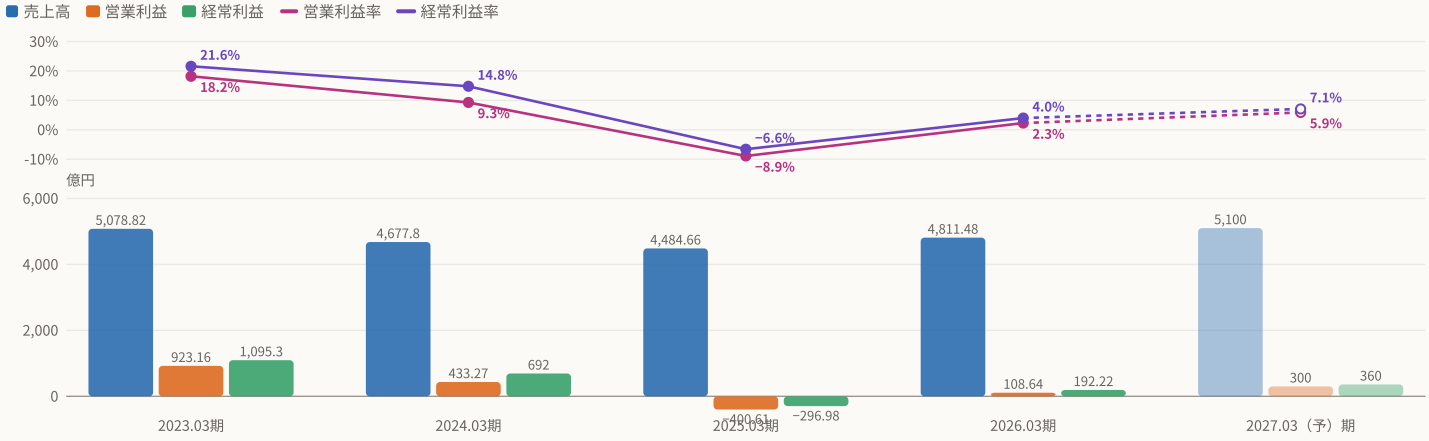
サマリー

決算パターン	2Q決算の翌日は過去5年で上2・下3、値幅は平均±6.1%（2021・2022年は日付を推定）。通期経常を一転赤字に下方修正した2024年は−9.1%、最終29%上方修正の2025年も−13.5%と直近2年は大きく下げた。
通期修正の可能性	1Q経常112億円で通期予想360億円の31.2%（前年12.9%）。AIサーバー向けSiパワーデバイスは「生産キャパシティを超える受注状況」（1Q説明資料）。ただ通期コンセンサス577億円は会社予想の60%上と期待が高い。上期コンセンサス247億円には7-9月期に135億円（前年109億円）が必要。
前回決算以降の値動き	1Q決算の翌日は−3.1%。10/7に5,375円まで上げた後、AI・半導体株安で急落し、決算前は3,455円（1Q発表日比−27%）。
バリュエーション	信用倍率は過去1か月平均（11.1倍）の約2倍に急増（10/1は5.4倍）し、買い残が上値を抑えやすい。想定為替レートは開示資料で確認できず、為替の試算は省略。
業界・関連銘柄	車載半導体のルネサスは10/29に3Q決算、翌日−3.1%。電子部品の村田製作所・TDKは10/30に上方修正。11/4はAI・半導体株が売られる地合い。

株価	PER（予）	PBR	PSR（予）	配当利回り（予）	信用倍率	想定為替レート
3,455.0円	46.0倍	1.72倍	2.74倍	1.45%	21.92倍	—

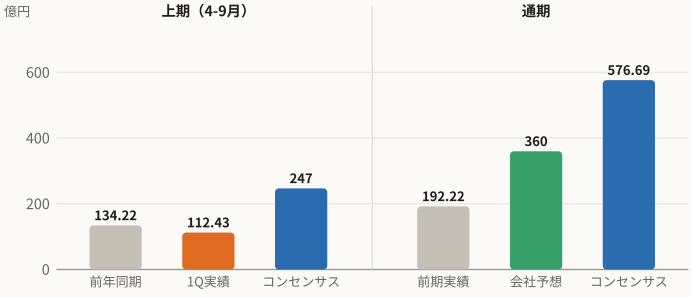
過去5年の業績推移（通期）

上段が利益率、下段が売上高・利益。右端は今期の会社予想（薄い色・白抜き・点線）



今回の決算と通期の見通し（経常利益）

上期の会社予想は非開示。1Q経常は4.5倍



業績予想を修正するタイミング

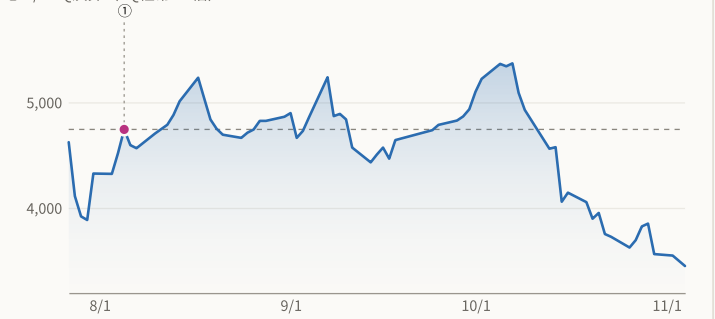
2Qで修正する年が多い（2023・2024年は下方、2025年は最終を上方）



1Q決算から今までの株価

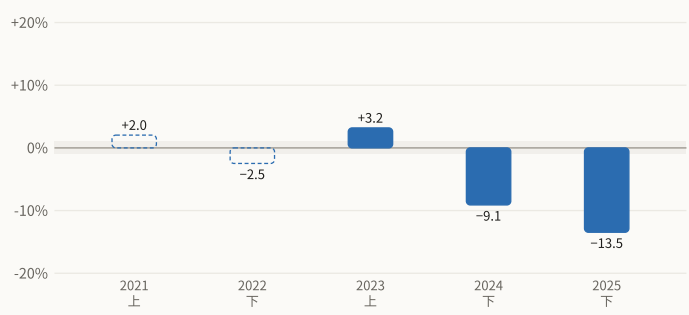
終値ベース。点線は1Q決算発表日（8/5）の終値

① 8/5 1Q決算（1Q経常4.5倍）



過去5年：同じ四半期の決算翌日の株価変動

終値ベース。±1%未満を横ばいとして判定



出典：株探（株価指標・業績・信用残・ニュース）、株予報Pro（コンセンサス・業績修正履歴）、Yahoo!ファイナンス（株価）、各社開示。銘柄スカウターライトは未使用。想定為替レートは前回決算の決算短信・説明資料に記載された前提レート（記載が確認できない会社は「—」）。翌日変動の「推定」は決算日の記録が見つからず、例年の発表時期と出来高の急増から推定した年。決算跨ぎお勧め度は過去の決算での値動き・業績・業界動向から採点した参考値で、売買を推奨するものではありません。

5384 フジミインコーポレーテッド 決算レポート

決算発表 2026-11-05 16:00 ／ 2027年3月期 2Q（上期） ／株価は 2026-11-04 終値

決算跨ぎお勧め度

★★☆☆☆

2 / 5

理由は右のサマリー

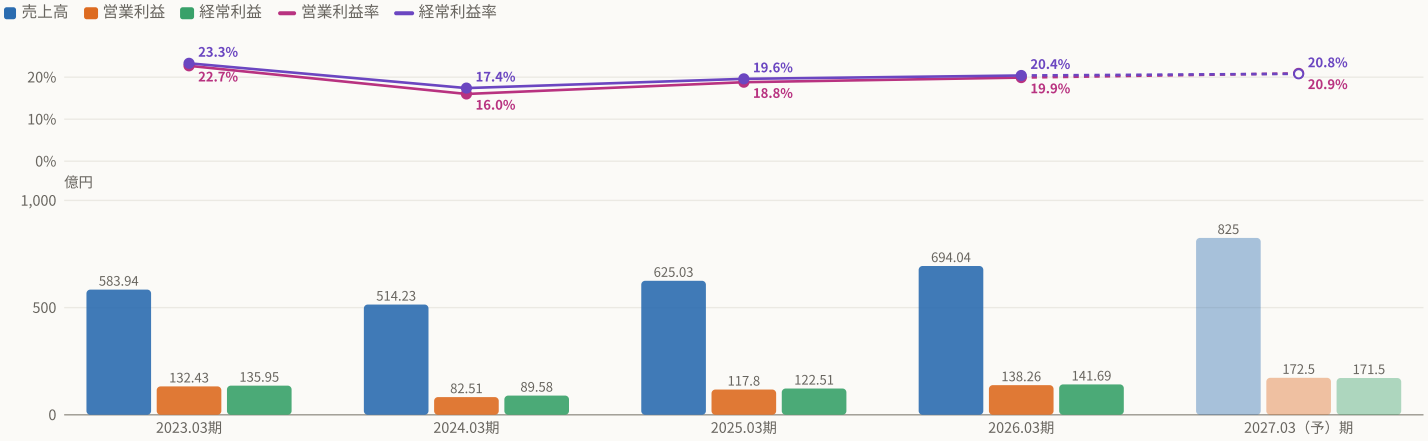
サマリー

決算パターン	2Q決算の翌日は過去5年で上3・下1・横ばい1、値幅は平均±2.9%と小さめ（2021・2022年は日付を推定）。上期増益の2024年は+6.5%、上方修正の2025年は−3.0%。
通期修正の可能性	10/9に通期経常を18%上方修正（171.5億円）し、上期予想も91億円に引き上げ済み。上期コンセンサス93.5億円、通期176億円とも会社予想を2〜3%上回る程度で、上積みの余地は小さい。
前回決算以降の値動き	10/9の上方修正の翌営業日（10/13）は−3.7%と材料出尽くし。半導体株安で決算前は3,020円（1Q発表日比−33%）。
バリュエーション	信用倍率は過去1か月平均（13.9倍）より15%低い。想定為替レートは開示資料で確認できず、為替の試算は省略。
業界・関連銘柄	CMP用研磨材は半導体メーカーの稼働に連動。半導体材料の信越化学は10/27に上期経常13%増益、東京応化は11/10、レゾナックは11/11に決算。

株価	PER（予）	PBR	PSR（予）	配当利回り（予）	信用倍率	想定為替レート
3,020.0円	17.8倍	2.63倍	2.93倍	3.05%	11.88倍	—

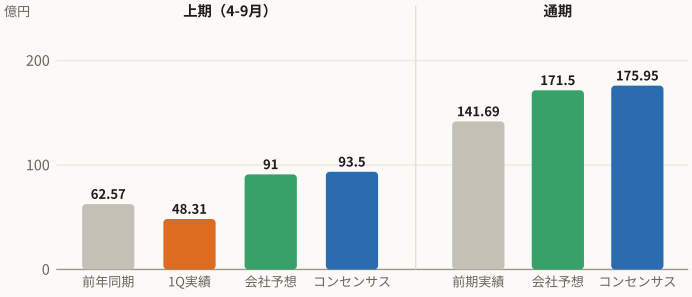
過去5年の業績推移（通期）

上段が利益率、下段が売上高・利益。右端は今期の会社予想（薄い色・白抜き・点線）



今回の決算と通期の見通し（経常利益）

10/9に上期・通期予想を上方修正済み



業績予想を修正するタイミング

2Qで修正する年が多い。今期は決算前の10/9に上方修正



1Q決算から今までの株価

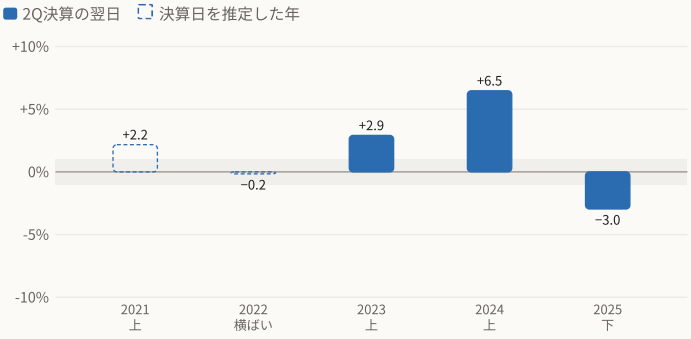
終値ベース。点線は1Q決算発表日（8/5）の終値

① 8/5 1Q決算（1Q経常76%増）　② 10/9 通期経常18%上方修正



過去5年：同じ四半期の決算翌日の株価変動

終値ベース。±1%未満を横ばいとして判定



出典：株探（株価指標・業績・信用残・ニュース）、株予報Pro（コンセンサス・業績修正履歴）、Yahoo!ファイナンス（株価）、各社開示。銘柄スカウターライトは未使用。想定為替レートは前回決算の決算短信・説明資料に記載された前提レート（記載が確認できない会社は「—」）。翌日変動の「推定」は決算日の記録が見つからず、例年の発表時期と出来高の急増から推定した年。決算跨ぎお勧め度は過去の決算での値動き・業績・業界動向から採点した参考値で、売買を推奨するものではありません。

6134 FUJI 決算レポート

決算発表 2026-11-05 15:30 ／ 2027年3月期 2Q（上期） ／株価は 2026-11-04 終値

決算跨ぎお勧め度

★★☆☆☆

2 / 5

理由は右のサマリー

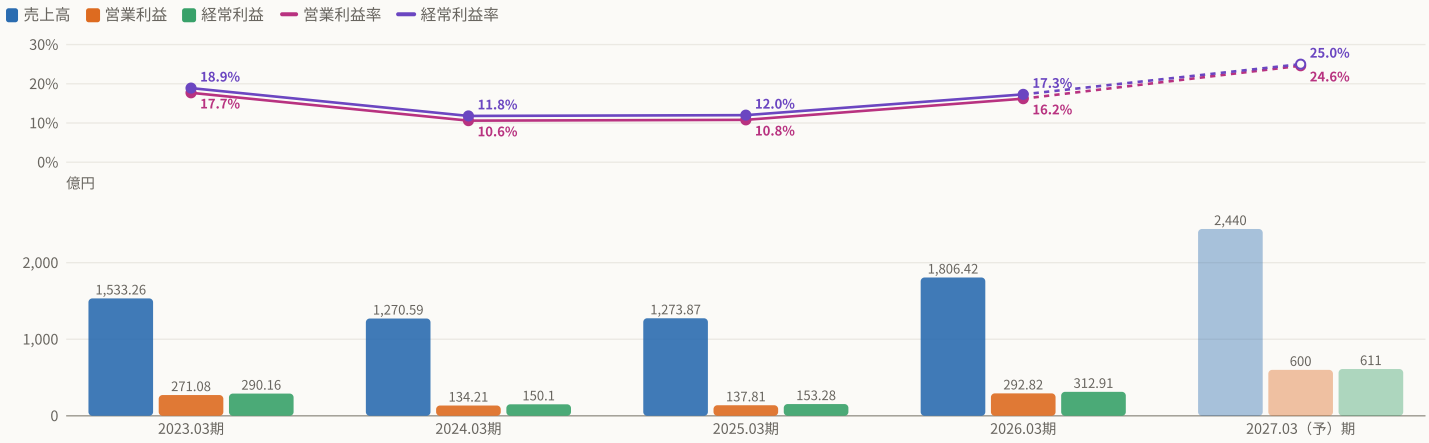
サマリー

決算パターン	2Q決算の翌日は過去5年で上1・下2・横ばい2、値幅は平均±2.0%と小さい（2021・2022年は日付を推定）。通期経常を23%上方修正した2025年は+6.0%。
通期修正の可能性	1Qで通期経常を38%上方修正（611億円）し、上期予想は332億円。上期予想には7-9月期に173億円（1Q 159億円）が必要。通期コンセンサス540億円は会社予想を12%下回り、会社予想がすでに市場予想を超えている。
前回決算以降の値動き	1Q決算（8/3）の翌日は+9.4%。10/7に8,525円まで上げた後、AI株安で急落し、決算前は5,860円（1Q発表日比−21%）。
バリュエーション	信用倍率は過去1か月平均（57.0倍）より38%高く、買い残の積み上がりで上値が重い。想定為替レートは開示資料で確認できず、為替の試算は省略。
業界・関連銘柄	電子部品実装機はAIサーバー向けが追い風。FA大手のファナックは10/23に経常14%上方修正、安川電機は10/9に最終1%上方修正。

株価	PER（予）	PBR	PSR（予）	配当利回り（予）	信用倍率	想定為替レート
5,860.0円	11.7倍	2.12倍	2.35倍	3.24%	78.54倍	—

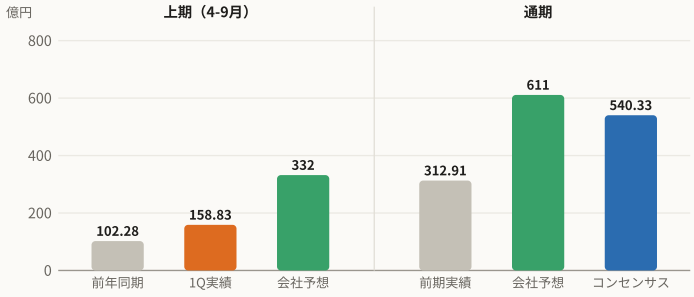
過去5年の業績推移（通期）

上段が利益率、下段が売上高・利益。右端は今期の会社予想（薄い色・白抜き・点線）



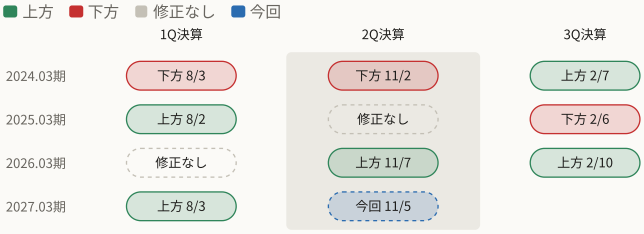
今回の決算と通期の見通し（経常利益）

1Qで上期・通期を上方修正済み



業績予想を修正するタイミング

前期は1Q・2Q・3Qと上方修正、今期も1Qで38%上方



1Q決算から今までの株価

終値ベース。点線は1Q決算発表日（8/3）の終値

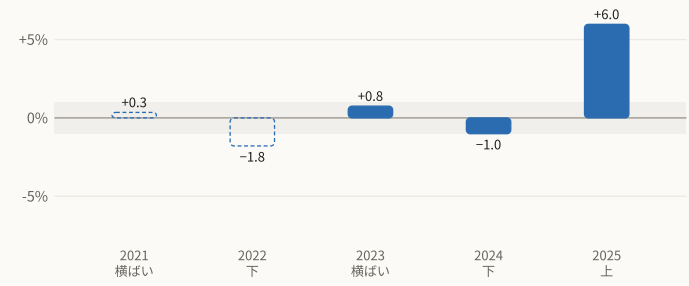
① 8/3 1Q決算（通期経常38%上方修正）



過去5年：同じ四半期の決算翌日の株価変動

終値ベース。±1%未満を横ばいとして判定

2Q決算の翌日　決算日を推定した年



出典：株探（株価指標・業績・信用残・ニュース）、株予報Pro（コンセンサス・業績修正履歴）、Yahoo!ファイナンス（株価）、各社開示。銘柄スカウターライトは未使用。想定為替レートは前回決算の決算短信・説明資料に記載された前提レート（記載が確認できない会社は「—」）。翌日変動の「推定」は決算日の記録が見つからず、例年の発表時期と出来高の急増から推定した年。決算跨ぎお勧め度は過去の決算での値動き・業績・業界動向から採点した参考値で、売買を推奨するものではありません。

6622 ダイヘン 決算レポート

決算発表 2026-11-05 15:00 ／ 2027年3月期 2Q（上期） ／株価は 2026-11-04 終値

決算跨ぎお勧め度

★★☆☆☆

2 / 5

理由は右のサマリー

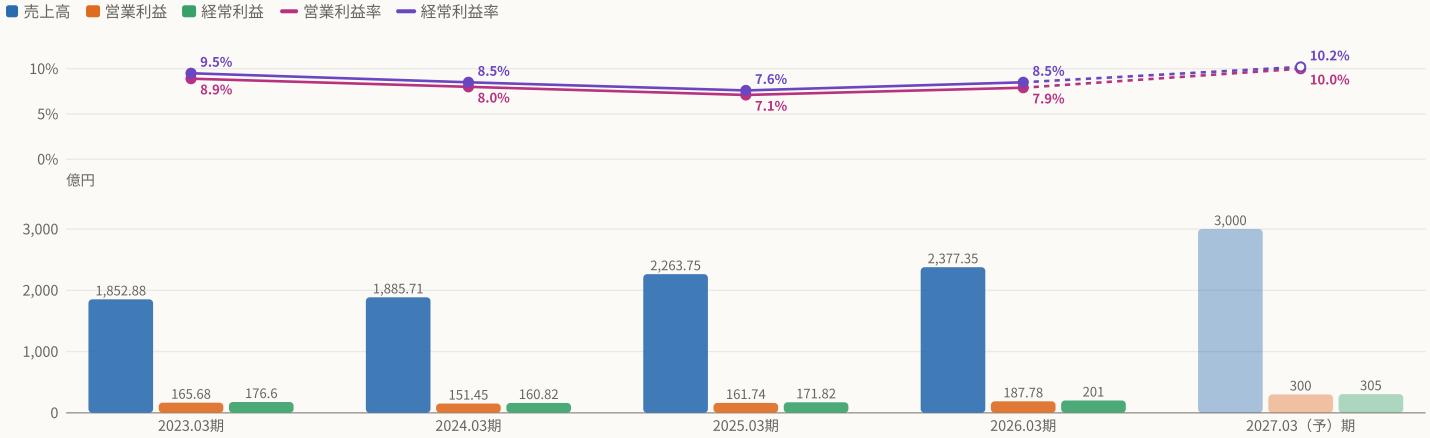
サマリー

決算パターン	2Q決算の翌日は過去5年で上2・下2・横ばい1、値幅は平均±6.5%（2021・2022年は日付を推定）。2023年は+14.6%、2024年は+8.7%と上げたが、9%上方修正の2025年は−6.4%。
通期修正の可能性	10/29に上期・通期を上方修正済み（通期経常305億円、20%増額、配当も9円増額）。上期コンセンサス112億円は修正後の上期予想115億円を下回り、決算でのサプライズは出にくい。
前回決算以降の値動き	1Q決算（8/4）の翌日は+2.8%。9/29に1株→5株の株式分割。10/29の上方修正の翌日は+1.5%と反応は小さく、決算前は2,280円（分割考慮で1Q発表日比−23%）。
バリュエーション	信用倍率は過去1か月平均（46.6倍）より10%高い水準で、10/1の27.5倍から買い残が急増している。想定為替レートは開示資料で確認できず、為替の試算は省略。
業界・関連銘柄	溶接ロボット・電力機器が主力。三菱電機は10/30に最終6%下方修正、ファナックは10/23に経常14%上方修正。ナブテスコは11/13に3Q決算。

株価	PER（予）	PBR	PSR（予）	配当利回り（予）	信用倍率	想定為替レート
2,280.0円	13.5倍	1.72倍	0.95倍	2.24%	51.44倍	—

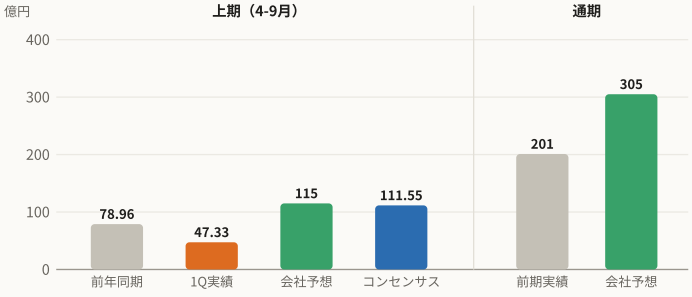
過去5年の業績推移（通期）

上段が利益率、下段が売上高・利益。右端は今期の会社予想（薄い色・白抜き・点線）



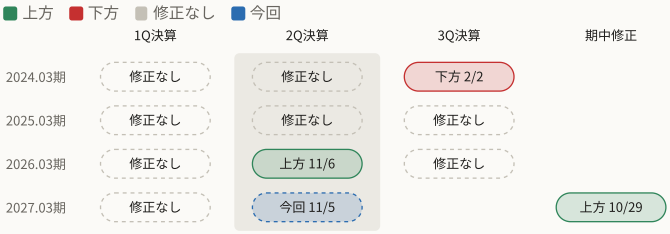
今回の決算と通期の見通し（経常利益）

10/29に上期・通期予想を上方修正済み



業績予想を修正するタイミング

2Qで上方修正する年が多い。今期は決算前の10/29に修正



1Q決算から今までの株価

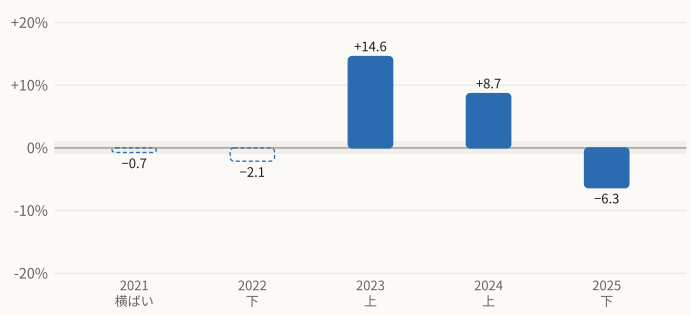
終値ベース（9/29の1株→5株の分割前は5で割って調整）。点線は1Q決算発表日（8/4）の終値

① 8/4 1Q決算（1Q経常25%増）　② 10/29 通期経常20%上方修正



過去5年：同じ四半期の決算翌日の株価変動

終値ベース。±1%未満を横ばいとして判定



出典：株探（株価指標・業績・信用残・ニュース）、株予報Pro（コンセンサス・業績修正履歴）、Yahoo!ファイナンス（株価）、各社開示。銘柄スカウターライトは未使用。想定為替レートは前回決算の決算短信・説明資料に記載された前提レート（記載が確認できない会社は「—」）。翌日変動の「推定」は決算日の記録が見つからず、例年の発表時期と出来高の急増から推定した年。決算跨ぎお勧め度は過去の決算での値動き・業績・業界動向から採点した参考値で、売買を推奨するものではありません。

9101 日本郵船 決算レポート

決算発表 2026-11-05 12:00 ／ 2027年3月期 2Q（上期） ／株価は 2026-11-04 終値

決算跨ぎお勧め度

★☆☆☆☆

1 / 5

理由は右のサマリー

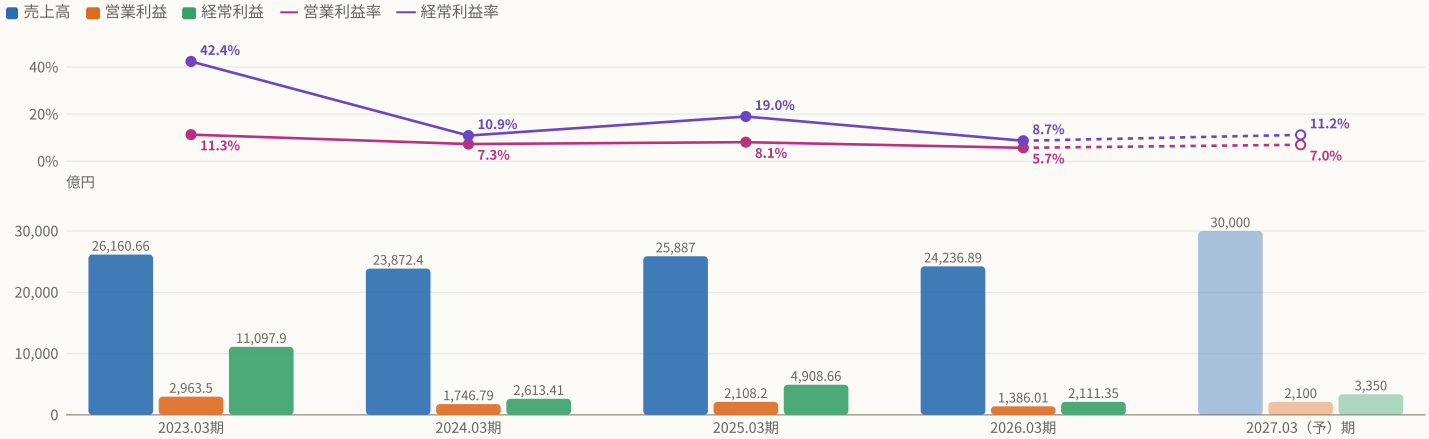
サマリー

決算パターン	2Q決算（12時台の場中発表）当日の株価は過去5年とも下落、値幅は平均±4.8%（2021・2022年は日付を推定）。2024年−3.9%、通期経常を21%下方修正した2025年は−3.7%。
通期修正の可能性	10/29に通期経常を34%上方修正（3,350億円）し、上期予想も2,130億円に引き上げ済み。通期コンセンサス3,418億円は会社予想の2.0%上、上期コンセンサス2,026億円は会社予想を下回る。
前回決算以降の値動き	10/29の上方修正の翌日（10/30）は+5.6%と好感済み。決算前は7,460円（1Q発表日比+29%）。
バリュエーション	信用倍率は過去1か月平均（1.76倍）より約30%低く、売り残が増えている。想定為替1ドル157.98円（10/29修正・通期）に対し足元は158.13円（11/4）でほぼ同水準。感応度は確認できず、為替の試算は省略。
業界・関連銘柄	商船三井は11/2に通期経常を31%上方修正したが、11/4は+0.8%と反応は小さい。川崎汽船は11/4の15:30に上期経常98%増益で着地。

株価	PER（予）	PBR	PSR（予）	配当利回り（予）	信用倍率	想定為替レート
7,460.0円	9.1倍	0.97倍	1.01倍	3.22%	1.24倍	158円/ドル（10/29修正・通期）

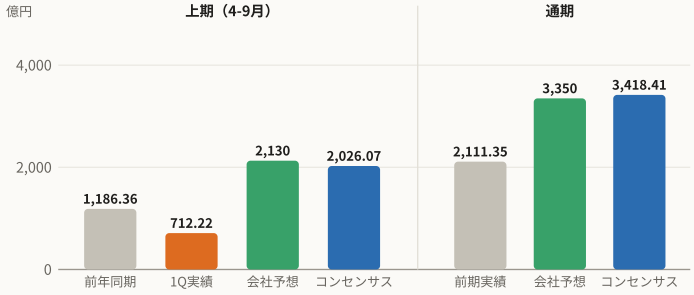
過去5年の業績推移（通期）

上段が利益率、下段が売上高・利益。右端は今期の会社予想（薄い色・白抜き・点線）



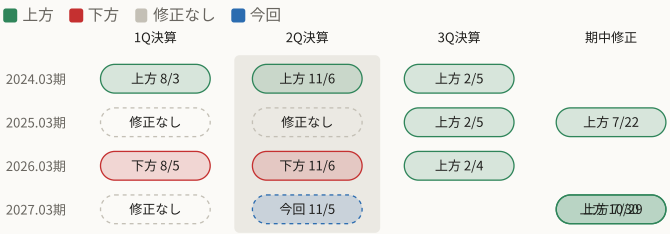
今回の決算と通期の見通し（経常利益）

10/29に上期・通期予想を上方修正済み



業績予想を修正するタイミング

期中の修正が多い会社。今期は7/30・10/29と決算前に2回上方修正



1Q決算から今までの株価

終値ベース。点線は1Q決算発表日（8/5）の終値

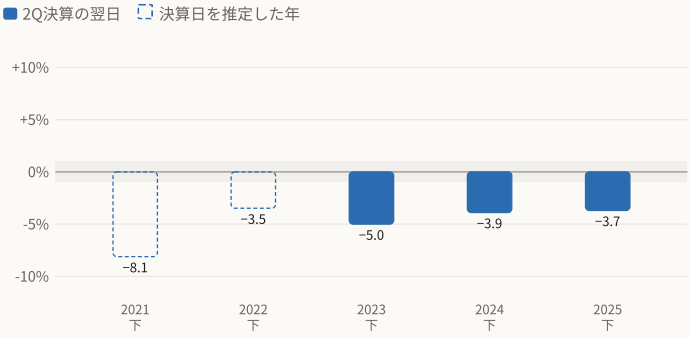
① 8/5 1Q決算（1Q経常27%増）　② 10/29 通期経常34%上方修正



過去5年：同じ四半期の決算翌日の株価変動

12時台の場中発表のため、発表日当日の終値を前日終値と比較。±1%未満を横ばいとして判定

2Q決算の翌日　決算日を推定した年



出典：株探（株価指標・業績・信用残・ニュース）、株予報Pro（コンセンサス・業績修正履歴）、Yahoo!ファイナンス（株価）、各社開示。銘柄スカウターライトは未使用。想定為替レートは前回決算の決算短信・説明資料に記載された前提レート（記載が確認できない会社は「—」）。翌日変動の「推定」は決算日の記録が見つからず、例年の発表時期と出来高の急増から推定した年。決算跨ぎお勧め度は過去の決算での値動き・業績・業界動向から採点した参考値で、売買を推奨するものではありません。